

施 工 要 領 書

GRIPメンテナンスクリーナー

株式会社 GRIP

《木製床の性能を維持し劣化を防ぐための製品》

●作業手順

- ① 専用ジムモップとマイクロファイバークロスを準備し、
GRIPメンテナンスクリーナーの原液を霧吹き等でマイクロファイバークロスに含ませる。
(ほかのモップでも塗布可能ですが含みの分だけ使用量が増えます。)
- ② GRIPメンテナンスクリーナー原液を含ませたジムモップを引っ張り、
砂や汚れを除去する。
- ③ GRIPメンテナンスクリーナーの含みが少なくなってきたら霧吹き等で含ませる。
- ④ 塗布後、乾燥までの時間は夏季2.3時間、冬季4.5時間が目安です。
乾燥までの間は滑りやすいので立ち入りを制限し、塗布作業中であることを表示する。
- ⑤ 全体が完全に乾燥したことを確認後、使用を開始する。

☆ ハンドボールで使用する松ヤニの除去も容易にできます。

☆ 体操競技で使用する炭酸マグネシウム等の除去も容易にできます。

☆ ヒールマーク等の除去も可能です。

※ 本製品による「つや出し効果」はありません。

●素地調整

- ※ 素地の調整は必要ありません。
- ※ 下地の処理（除塵・洗浄・ワックス剥離等）は必要ありません。
- ※ 床金具等に影響を与えるようなものではない為、金具養生等はありません。
- ※ 既存の床面にあるテープ等の除去も必要ありません。
- ※ 既存の塗膜（湿気硬化型・油変性・水性・浸透型・樹脂ワックス等）
を選ばず使用することができます
- ※ 本製品塗布後、すべてのウレタン樹脂のリコーティングが可能です。
またラインの塗装も可能です。
- ※ 床面が水等で濡れた状態での使用はできません。

●材料の取り扱い

- ※ フローリング以外の基材には使用できません
モルタル・科学床（塩ビシート・長尺シート・Pタイル等）には使用しないでください。
- ※ 他の材料と混合して使用しないでください。

●気象条件

- ※ 温度の影響を受けずに塗布することが可能です。
- ※ 湿度の影響
湿度が高いときに塗布する場合は、乾燥が非常に遅くなります
乾燥の時間をしっかり確保（塗布後8時間以上）してください。
出来るだけ通風を良くしてください。
- ※ 直射日光や経年による黄変はありません。（本製品が原因による黄変）

●施工条件の管理

- ※ 全体の塗布を行う前に必ず試験施工を行い、異常がないか確認する。
- ※ 塗り重ね等はありません。
- ※ 専用ジムモップと専用マイクロファイバークロスを使用した際は
1缶18ℓで約10,000㎡の塗布が可能です。
- ※ 素地の状態により塗布量は大幅に異なります
（不陸、板幅、隙間、ささくれ、塗膜の状態に影響されます）

●養生

- ※ 本製品により床金具等に悪影響を及ぼすことはありませんが、気になる場合はマスキングテープにて養生を行ってください。
- ※ 汚れ防止の必要な箇所は入念に養生を行ってください。

● 材料の保管

- ※ 材料は野積みにならないようにし、湿気が少なく、火気の無い場所に保管してください。
- ※ しっかりとフタを閉め、直射日光を避けて保管してください。
- ※ 保管状態が良い場合、材料の変質は少ないですが、開栓後約1年を目途に使いきってください。